

## 最強の投資手法「スパンモデル」「スーパーボリンジャー」によるシンプルトレード

ドル円、ユーロドル、ユーロ円、豪ドル円、ポンド円に関して、今後 1 週間程度の相場予測として、「日足スーパーボリンジャー」と「週足スーパーボリンジャー」に限定した、簡単な分析・解説を掲載します。

日足や週足のスーパーボリンジャーは、主に、デイトレード・スイングトレードの大局観の把握や、ポジショントレードの売買判断に用います。分析は、全て、先週末 11 月 3 日終値時点での判断です。内容は、私の有料情報サービスからの一部抜粋です。(尚、本レポートでは、スパンモデルに関するレポートは省略している点、ご了承ください)

さらなる詳細分析やその他の通貨ペアの分析・解説(リアルタイム動画解説を含む)は、こちらをお勧めします。「マーフィーの有料メルマガ&掲示板」 <http://www.eagle-fly.com/mur/>

### ■ドル円

#### <<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断、スパンモデルより短期の判断)

○大局観=緩やかな上昇トレンド

○遅行スパン(基調トレンド方向)=陽転継続しており、基調として、買い優勢

○トレンド判断と戦略=終値がセンターラインの上方を推移するかぎり、緩やかな上昇トレンドと判断。

#### <<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断、スパンモデルより短期の判断)

○大局観=レンジ相場、本格上昇トレンド入りの兆候あり、ブル・ベアの分岐点

○遅行スパン(基調トレンド方向)=陽転してきており、買い優勢

○トレンド判断と戦略＝目先、+2ラインと+1ラインをコアレンジとするレンジ相場と判断。尚、今後、終値が+1ラインの上方を推移し続け、バンド幅の拡大傾向が鮮明となると、本格上昇トレンド入りの可能性が高まるとの読みに変更なし。

## ■ユーロドル

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断、スパンモデルより短期の判断)

○大局観＝本格下落トレンド、レンジ相場の地合いも継続中

○遅行スパン(基調トレンド方向)＝陰転継続しており、基調としては、売り優勢

○トレンド判断と戦略＝終値が-1ラインの下方を推移するかぎり、本格下落トレンドと判断。尚、目先、レンジ相場の地合いもあると読む。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断、スパンモデルより短期の判断)

○大局観＝本格的な調整の反落局面

○遅行スパン(基調トレンド方向)＝陽転継続しており、基調としては、買い優勢

○トレンド判断と戦略＝週足終値が+1ラインの下方を推移するかぎり、調整の反落局面と判断。尚、終値がセンターラインの下方で引けており、引き続き、調整が本格化している。

## ■ユーロ円

### <<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断、スパンモデルより短期の判断)

○大局観=レンジ相場

○遅行スパン(基調トレンド方向)=ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略=目先、+1のラインと-1のラインの間をコアとするレンジ相場と判断。

### <<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断、スパンモデルより短期の判断)

○大局観=緩やかな上昇トレンド

○遅行スパン(基調トレンド方向)=陽転継続しており、基調として、買い優勢

○トレンド判断と戦略=週足終値がセンターラインの上方を推移するかぎり、緩やかな上昇トレンドと判断。

## ■豪ドル円

### <<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断、スパンモデルより短期の判断)

○大局観=レンジ相場

○遅行スパン(基調トレンド方向)=ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略=目先、+2のラインと-2のラインの間でのレンジ相場と判断。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断、スパンモデルより短期の判断)

○大局観=レンジ相場、緩やかな上昇トレンド

○遅行スパン(基調トレンド方向)=陽転継続しており、基調として、買い優勢

○トレンド判断と戦略=目先、+1ラインと-1ラインの間でのレンジ相場と判断。尚、終値がセンターラインの上方を推移するかぎり、緩やかな上昇トレンドとも読む。

■ポンド円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断、スパンモデルより短期の判断)

○大局観=レンジ相場

○遅行スパン(基調トレンド方向)=ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略=目先、+2ラインと-2ラインの間でのレンジ相場と判断。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断、スパンモデルより短期の判断)

○大局観=レンジ相場

○遅行スパン(基調トレンド方向)=陽転継続しており、基調として、買い優勢

○トレンド判断と戦略=目先、+2ラインとセンターラインの間でのレンジ相場と判断。

■「マーフィー無料FX講座」のお知らせ

<http://www.span-model.com/ji/>

短期間でエッセンスを学べる無料コースとなっておりますので、ぜひお試しください。

■「無料メルマガ」のお知らせ

<http://www.span-model.com/mailmaga.html>

相場と友達になる手法を無料レポートで公開中です。

以上です。